

だんだん



主な内容

- [特集] ようこそインターハイ①… 2-3
- スキー王国十日町 …… 4
- 全国大会出場選手 …… 5
- 地域協議会紹介・表彰 …… 6-7
- 後期高齢者医療制度 …… 8-9
- 介護保険運営協議会委員の募集ほか …… 9
- 地域の風～支所からのたより～ …… 10-11
- ときめきネットワークほか …… 12-13
- まちの話題 TOPICS …… 14-15
- 十日町病院等医療提供体制検討会・申告 …… 16
- お知らせ・ガイド …… 17-19
- ジュニア芸術祭－西小学校－ …… 20

必勝の走り

平成19年度全国高等学校総合体育大会・第57回全国高等学校スキー大会(インターハイ)女子5kmクラシカルで、しっかりと先を見つめて力走する本山育未選手(小出高校2年/松之山中出身)。2位以下を大きく離して優勝!(P2-4参照)



中越大地震で寄せられた支援に感謝し、全国から訪れる人々を歓迎しようと屋台村の前に張られた横断幕と地域のボランティアの皆さん



田口市長も表彰者として参加（右）

ようこそ! インターハイ^①

平成19年度全国高等学校総合体育大会 第57回全国高等学校スキー大会 県勢・十日町勢大活躍!



全国各地の高校ののぼり旗がはためく中、選手たちは大声援を受けながらコースを駆け上って行きました



最初の登り坂でのデッドヒート 手前は宮沢大志選手（十日町高1年）



女子10kmフリーでトップとわずか1.2秒差の2位になった宮尾彩子選手の力走



すべて十日町地域の高校と出身者（十日町市と津南町）で占められた新潟県勢の入賞者（女子10kmフリー）。左から瀧澤三咲子（十日町高3年）、藤ノ木美代子（小出高3年）、本山育未（小出高2年）、宮尾彩子（十日町総合高2年）、恩田紫央里（十日町総合高3年）、中島由貴（十日町総合高2年）



陸上自衛隊第12旅団音楽隊27人による表彰式の得賞歌吹奏。スタートのファンファーレやステージ演奏などでも観客を魅了しました

2月2日(土)から6日(水)にかけて、吉田クロスカントリー競技場・苗場スキー場などを会場に平成19年度全国高等学校総合体育大会・第57回全国高等学校スキー大会（インターハイ）が開催されました。女子5kmクラシカルで本山育未選手が優勝（表紙）したほか、新潟県勢・十日町勢は、女子10kmフリーで入賞者10人のうち6人を占めるなど大活躍。（2月4日(月)現在／P4参照）
初めて地元で開催されたインターハイに、関係者はもちろん、多くの市民や地元吉田地区の皆さんが丸となって大会を盛り上げ、運営を支えました。その概要を、2回に分けて紹介します。（敬称略）

私はいくらでも盛り上がりました 支えられました

小林義男さん（田川町2丁目・68歳／左）と幸子さん（69歳）

インターハイが十日町で開催されるなんて



めったにないことあることじゃないので見に来ました。息子が高校生



の勧めでボランティアをやっています。プロگرامやグッズの販売などが主な仕事です。これまでクロカン

はクラシカルとフリーの区別もつかなくなりましたが、初めて目の前で観戦して、選手の走る姿から頑張る気持ちや伝わってきた感動しました。ボランティアをしながら、十日町高校や地元の選手を一生懸命応援したいと思います。（2月3日）

小泉国体部会長

馬場隆広さん（小泉・40歳）

イに行ったのですが、そのときに応援に行けなかったこともあったので見てみたいという思いもありました。近所の子もクロカンをやっていた。スキーには関心がありましたが、昔と違ってみんな体格もいいし、やっぱり全国レベルだとスピードも早くて、コーナーの滑りなども上手ですね。

競技会補助員

関口紘美さん（十日町高校3年）
進路が決まったので、高校の先生

中越大地震で全国からいろんな支援を受けたので、その恩返しも込めて無料とん汁を毎日500食用意しました。そのほかにも、食べ物や飲料、衣類から記念グッズまで6種類のお客さんを迎えました。「あったかい」「おいしい」と言ってくれてうれしいですね。震災復興基金も有効に



活用できてありがたかったです。運営はすべて小泉集落のボランティアスタッフが行いました。部会員は20代から60代まで男女とりまぜて約60人です。青年会はもちろん、婦人会、嫁家など集落のほとんどの団体からかわってもらっています。去年のインターハイが終わったところ「次はおらほだ」と声をかけ合って構想を練り始め、9月から本格的に準備してきました。

この屋台の運営もそうですが、一番大きな収穫は、集落全体のつながりが強まったことです。集会の場でもいろんな話が出されるようになり、若い人の意見が採用されることもしばしばです。インターハイをとおしてムラに活気が出てきています。来年の国体では、もっと盛り上がりた

全国大会に47選手が出場!!



1月28日(月)、十日町保健センターで平成19年度冬季各種全国大会出場選手報告及び激励壮行会が開催されました。会場には中・高生を中心に30人の選手が出席。所属校の先生による選手紹介の後、各大会の代表者がそれぞれ全国大会に向けての決意表明を行いました。十日町総合高校の高橋渉選手は、「これまで支えてくれた人に恩返しをするためにも、入賞を目指し一丸となって頑張りたい」と意気込みを語りました。

出場大会と選手名・所属は次のとおりです。(敬称略)

▼60mハードル
村山未有(十日町高)
▼走り高跳び
小島亮(十日町高)

2008日本ジュニア室内陸上競技・大阪大会
(2月11日(月)大阪府大阪市)

▼クロスカントリースキー
高橋渉、緒方恭介、半戸健太、佐野隆之、恩田紫央里、中島由貴、宮尾彩子(以上十日町総合高)、金澤郁馬、齋木裕、中嶋崇仁、宮沢大志、柳裕輝、児玉翔平、小林祐佳、瀧澤三咲子、桑原麻里、保坂美紀、大平芽生(以上十日町高)、春日奈央(松代高)、本山育未(小出高 松之山中出)

▼アルペンスキー
阿部英里香(十日町総合高)、高橋連、相沢朋宏、高橋亜季(以上安塚高 松之山分校)、相澤里奈(八海高 松代中出)

第57回全国高等学校スキー大会

(2月2日(土)～6日(水)新潟県十日町市・湯沢町)

▼クロスカントリースキー
遠藤夏樹、遠田泰(以上南中)、小林洋介、長谷川悠(以上下条中)、春日菖吾、春日勇輝、野上茉弥、齋木麻利奈(以上吉田中)、鈴木健太(中里中)、佐藤友樹(松代中)、高橋雄也(松之山中)
▼アルペンスキー
本間愛(南中)

第45回全国中学校スキー大会

(2月1日(金)～4日(月)石川県白山市)

第10回全国小学生クロスカントリースキー
(3月22日(土)～23日(日)大阪府吹田市)
春日耀介、庭野慎吾、丸山陽平、柳曉人、酒井梨奈、斉木愛里沙、小堺加菜、児玉美希(以上十日町アスレチッククラブ)

スキー王国 十日町!!

全国大会で十日町勢が大健闘!

第57回全国高等学校スキー大会をはじめ、各地で開催されたスキーの全国大会で十日町勢が大活躍しました。各大会の入賞者をお知らせします。(敬称略) ※編集の都合上、2月4日(月)までに行われた競技の結果のみ掲載しています。2月5日(火)以降の競技結果は次号でお知らせします

全中女子 クラシカル優勝! **野上 茉弥 選手**
(吉田中)

リレー男女 アベック優勝!

新潟県男子リレーチーム

1走: 佐藤友樹選手(松代中)、
4走: 小林洋介選手(下条中)

新潟県女子リレーチーム

1走: 野上茉弥選手、
2走: 齋木麻利奈選手

女子クラシカル優勝の
野上選手



第45回全国中学校スキー大会で、野上茉弥選手(吉田中3年)が女子3kmクラシカルで見事優勝に輝きました。また、リレーでは、男子(4×5km)の1

走に佐藤友樹選手(松代中2年)、アンカーに小林洋介選手(下条中3年)、女子(4×3km)の1走に野上選手、2走に齋木麻利奈選手(同中2年)が出場し、新潟県チームは見事男女アベック優勝、女子チームは8連覇の快挙となりました。

インターハイ 女子クラシカル優勝! **本山 育未 選手**
(小出高 松之山中出)

女子フリー準優勝! **宮尾 彩子 選手**
(十日町総合高)

第57回全国高等学校スキー大会女子5kmクラシカルで、本山育未選手(小出高2年 松之山中出)が見事優勝を果たしました。本山選手は、「感謝でいっぱいです。応援、ワックス、仲間、県全体のサポートがみんなうまくいった感じ。結果を考えず思いっきり滑りました。ゴール直後、電光掲示板を見て涙があふれました」と話しました。また、女子10kmフリーでは、宮尾彩子選手(十日町総合高2年)が見事準優勝しました。宮尾選手は、「自分の走りが出来ず、レースだけでなく自分にも負けて悔しいです。これも実力のうち。皆さんの声援がとてもうれしかったです」と話しました。



女子クラシカル優勝の
本山選手



女子フリー準優勝の
宮尾選手

※入賞者(10位以内)、○の中の数字は順位

【第45回全国中学校スキー大会】(2月1日(金)～4日(月)石川県白山市)

▼女子3kmフリー＝④齋木麻利奈(吉田中2年) ⑨長谷川悠(下条中3年) ▼男子5kmフリー＝④小林洋介(下条中3年) ▼女子3kmクラシカル＝①野上茉弥(吉田中3年) ▼男子5kmクラシカル＝⑥春日菖吾(吉田中3年) ▼女子4×3kmリレー＝①新潟県(1走: 野上茉弥、2走: 齋木麻利奈)

【第57回全国高等学校スキー大会】(2月2日(土)～6日(水)十日町市、湯沢町)

▼女子10kmフリー＝②宮尾彩子(十日町総合高2年) ④本山育未(小出高2年 松之山中出) ⑦瀧澤三咲子(十日町高3年) ⑧恩田紫央里(十日町総合高3年) ⑩中島由貴(十日町総合高2年) ▼女子5kmクラシカル＝①本山育未 ⑨中島由貴

【第81回全日本学生スキー選手権大会】(1月11日(金)～17日(木)妙高市)

▼女子1部10kmフリー＝③小林美貴(日本大 下条中出) ④丸山智恵(日本大 吉田中出) ⑨関谷有希(日本大 松代中出) ▼男子1部30kmフリー＝⑥井川純一(日本大 下条中出) ▼女子1部5kmクラシカル＝②丸山智恵 ▼男子1部10kmクラシカル＝⑤井川純一 ▼女子1部1.3kmフリースプリント＝⑦関谷有希 ▼女子1部3×5kmリレー＝②日本大(2走: 小林美貴、3走: 丸山智恵) ▼男子1部4×10kmリレー＝③日本大(2走: 井川純一)

中里地域協議会

◆◆ まち・むらトーク開催 ◆◆

10月24日(水)、中里総合センターを会場に、「地域づくりは産業振興と安心生活から」をテーマにまち・むらトークが開催されました。住民など約70人が参加し、活発な意見交換が行われました。

市長トークでは、ミオンなかさとリニューアル計画や少子化に伴う清津峡小学校の田沢小学校への統合(平成21年度)、自立と協働のまちづくりの必要性、市が現在取り組んでいる主要プロジェクトなどについて説明があったほか、中里産のコシヒカリを天皇陛下に献上したことの報告もありました。

その後のテーマトークでは、①地域産業における雇用と集落維持②小松原畑団地の耕作者対策・地産地消の推進・高速通信網の整備③障がい者グループホームなどの整備④定期バス運行時刻・国道353バイパス推進・奨学金制度などについて質問や提案をしました。

自由トークでは、商店街への支援やミオンプールの有効活用、体育館整備などの意見交換も行われました。協議会では、来年度も多くの皆さんが気軽に参加できるように工夫していきたいと考えています。

◆◆ 先進地視察報告 ◆◆

10月27日(土)、地域活性化推進に向けて地域協議会・なかさと夢ネット(地域づくり団体)が長野県へ合同視察研修に行ってきました。

●長野県栄村「有田舎工房」：地域伝統食「あんぼ」「みみだんご」特産化への取り組み

●長野県中野市「豊田農産物加工施設利用組合」：地域農産物を活用した「林檎パイ」「手づくりみそ」「おやき」特産化への取り組み

〈視察参加委員の感想〉

地元農産物を生かした特産品づくりは、苦勞の割にはもうからないように感じましたが、そこに携わる人が生き生きとしていたのがとても印象的で、とても勉強になりました。

視察風景

南地域協議会

◆◆ まち・むらトークに多数参加 ◆◆

11月6日(火)、「みんなで創ろう よりよきふるさと よきまちを!」をテーマにまち・むらトークが川治公民館を会場に開催され、住民など約110人が参加しました。

テーマトークでは、①十日町病院の改築・移転の見通しと市道高山―水沢線(仮称)のルートや工事の時期②地域情報化施策の投資効果と地域振興・まちづくりの具体的な取り組みについて、2人から提案がありました。

また、自由トークでは、交通安全対策や除雪費の一部住民負担見直し、農業振興や都市計画税の実態、高規格道路の見通しなど身近な問題について4人から提案・質問が出され、熱心な議論が交わされました。



◆◆◆「まちづくり活動費助成事業」に3件採択 ◆◆◆

今年度の「まちづくり活動費助成事業」は次の3件を審査採択しました。

①第28回妻有街道歩け歩け大会(六箇地区体協)



こんばすの会の皆さん

②雪国「里山自然公園」整備事業(こんばすの会)

③川治クロスカン トリーコース整備事業(川治XC)

◆◆◆「南地域協議会だより」を発行 ◆◆◆

南地域協議会の役割・活動内容を、地域の皆さんから知ってもらい、また提言・要望を寄せてもらうため、「十日町南地域協議会だより」を地域内に配布しています。今後も地域内でまちづくり活動をしている団体の紹介や地域協議会活動の報告を中心に、随時発行する予定です。



交通安全優良学校
(中条小学校(久保田 均校長))

(財)全日本交通安全協会
全協会長表彰

さまざまな分野で永年にわたり活躍・貢献した皆さんが国・県などから表彰されました。晴れの栄誉に輝いた皆さん、おめでとうございます。

表彰

永年にわたり交通安全活動に取り組んできた功績で、中条小学校が交通安全優良学校賞を受賞しました。同校は、毎年実施される交通安全の集いに校舎やグラウンドを会場として提供し、地域の交通事故防止活動に協力。また、同地区の交通安全自治会や青少年育成協議会などと連携して毎年春に自転車教室を開催しているほか、定期的に交通安全指導のための朝会や学級指導を行うなど、児童への交通安全教育に力を入れています。

6年生の佐藤菜月さんは、「登校班長をしていて、班のみんなを並べせたり注意したりして交通安全には気を付けているので、表彰されてうれしいです」と話していました。また、久保田校長は、「地域を挙げての永年の取り組みがあったからこそこの表彰です。これからも地域の皆さんと連携しながら、児童が事故に遭わないよう努めていきたい」と気持ちを新たにしていました。



吉 楽 正 雄 さん
(神社町・66歳)

警察庁長官表彰
(交通栄誉章)

永年にわたり安全運転管理者として事故防止に従事してきた功績で、吉楽正雄さんが交通栄誉章・緑十字銀章に輝きました。

吉楽さんは、昭和42年から現在に至るまでの40年の間、安全運転管理者として事故防止に取り組むとともに、昭和57年からは十日町地区安全運転管理者部会役員に就任し、地域全体の事故防止活動を進めてきました。また、自社においても、事故防止朝礼の推進と徹底した安全指導に力を入れてきました。

吉楽さんは、「運転は心と時間に余裕を持つことが大切。それが無事故につながる」と指導しています。会社では毎年7月と11月に従業員の家族に手紙を送り、家族ぐるみで事故防止に協力してもらっています。これからは、今までやってきたことを生かして、皆さんのお役にたてばと思います」と話していました。



小 島 正 人 さん
(犬伏・57歳)

県知事表彰
(食品衛生功労)

丸山さんは、昭和40年から42年間にわたり食品衛生指導員として食品衛生の向上に多大な貢献をした功績により表彰。「腸炎ビブリオ菌による食中毒が昨年1件もなかったのがうれしい」と喜びを語りました。



丸 山 明 さん
(上野・65歳)

(社)日本食品衛生協会
理事長表彰

小島さんは、昭和60年から22年間にわたり食品衛生指導員として食品衛生行政や地域の食品衛生の向上に貢献した功績が評価されました。

Q. 不要になった国保証や老人保健法医療受給者証はどうすればいいの？

A. 3月31日までは、現在の保険証や老人保健法医療受給者証を使用し、4月1日以降は後期高齢者医療制度の保険証を使用します。

【国民健康保険加入者】

不要になった保険証や老人保健法医療受給者証は4月1日以降に細かく裁断するなどして破棄してください。

【社会保険加入者】

加入している保険によって保険証の取り扱いが異なるので、保険者の指示に従ってください。

十日町市介護保険運営協議会の
委員を募集します

十日町市介護保険運営協議会は、介護保険の運営などをするについて審議する機関で、今回は委員15人の内5人を公募します。

- 応募資格 市内に住所を有する満40歳以上（介護保険被保険者）の人で、介護保険に関心があり、1年間に4回程度開催される委員会に出席可能な人。

○募集人員 5人

○委嘱期間 平成20年4月1日～23年3月31日まで（3年間）

○委員報酬 委員会1回につき5,500円

○応募方法 所定の応募用紙（本庁介護国保課、各支
- 所支所市民生活課に配置）と「介護保険に関して、日ごろ考えていること」を400字程度にまとめた作文を提出してください。

○選考方法 書類審査

※結果は、3月上旬に応募者全員に通知します。

○応募・問合せ

〒948-8501 十日町市千歳町3-3 介護国保課 介護保険係 ☎757-3735（内線160）

十日町市男女共同参画基本計画(案)の
パブリックコメントを募集します

市では、平成20年度を計画初年度とする「十日町市男女共同参画基本計画」の試案をまとめました。昨年4月に「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施し、その集計結果を、15人の市民で構成する十日町市男女共同参画推進委員会の委員と市職員が分析し、現状と課題を拾い出し施策につなげたものです。この計画について、広く市民の皆さんから意見を募集します。

- ◆意見の募集期間：～2月25日(月)（必着）

◆資料の閲覧場所：本庁総合政策課・各支所地域振興課、公民館、情報館、分庁舎、市ホームページ

◆意見の提出方法：

①郵便 〒948-8501 十日町市千歳町3-3 総合政策課

②FAX 752-4635

③電子メール th-sogo@city.tokamachi.niigata.jp

◆問合せ：総合政策課自治振興係 ☎757-3193(内線235)
- 

十日町市スポーツ振興基本計画(案)の
パブリックコメントを募集します

この計画は、昨年8月に市民アンケートを行い、市民のスポーツに対する認識や実施状況を把握したうえで、スポーツ振興審議会で審議して素案を検討しているものです。この計画について、広く市民の皆さんからの意見を募集します。

- ◆意見の募集期間：～2月25日(月)（必着）

◆資料の閲覧場所：スポーツ振興課、本庁総務課・各支所、公民館、情報館、分庁舎、市ホームページ

◆意見の提出方法：

①郵便 〒948-0072 十日町市西本町1丁目 十日町市総合体育館内 スポーツ振興課

②FAX 752-4375

③電子メール th-edu-sports@city.tokamachi.niigata.jp

◆問合せ：スポーツ振興課 ☎752-4377

平成20年
4月から

「後期高齢者医療制度」

シリーズ No.7 保険証について

問合せ
介護国保課
国保係
☎757-3735

Q. 保険証は新しくなるのですか？

A. 4月1日から後期高齢者医療制度の対象となる人は、保険証が新しくなります。新しい保険証（薄藤色）は、3月下旬に市役所から送付されます。新しい保険証は、4月1日から使用してください。また、4月以降に75歳になる人は、誕生日前日までに送付されます。交付申請手続きは不要です。

- 加入者1人に1枚の保険証が送付されます(減額認定証は、保険証と合わせて対象者だけに送付します)。

○特定疾病療養受療証については、別途対象者に送付します。

- 保険証の有効期間は、毎年7月31日まで（1年間）です。制度開始の平成20年度のみ、4月1日から7月31日の4か月間となります。

○保険証の記載内容に間違いがあったり、保険証を紛失したりした場合には市役所窓口届け出てください。

○他人との貸し借りは絶対にしないでください。法律により罰せられます。

○加入者が亡くなったり、住所を移したりした場合は、市役所窓口届け出てください。

Q. 後期高齢者医療制度に加入すると、医療機関窓口に提示するものは変わりますか？

A. お医者さんにかかるときは、新しい保険証1枚を提示してください。(減額認定証、特定疾病療養受療証を持っている人は、保険証といっしょに提示してください。)

- 現在使用している保険証は使えなくなり、老人保健法医療受給者証（白色）は廃止されます。

○保険証には、医療機関にかかるときの自己負担割合（1割または3割）が記載されています。

窓口での
自己負担割合の
判定について

平成20年4月1日～7月31日…現在の自己負担割合を引き継ぎます。
平成20年8月1日～…現役並み所得者（自己負担割合が3割）の判定については、下記の基準のとおりです。
判定の結果、負担割合が1割から3割に上がる人は、平成22年7月31日まで窓口での自己負担限度額（月額）を「一般」並み（外来12,000円、入院44,400円）に据え置きます。

《窓口での自己負担割合が3割となる人（現役並み所得者）の判定基準》

同一世帯の後期高齢者医療制度の加入者のなかに住民税課税所得145万円以上の所得者がいる人で、かつ下記に該当する人

- 同一世帯に後期高齢者医療制度の加入者が1人の場合：その人の収入合計金額が383万円以上
- 同一世帯に後期高齢者医療制度の加入者が複数いる場合：加入者全員の収入合計金額が520万円以上

Q. 住所を移した場合、保険証はそのまま使えますか？

A. 入院や通常の転出をする場合は、保険証の取り扱いは下記のとおりとなります。

《ケース1》
入院などのため
県内の他市町村の施設に
住所を移した場合

住民票の異動に伴い、新しい市町村の窓口で保険証の発行など必要な手続きを行ってください。

《ケース2》
入院などのため
県外の施設に住所を移した場合

県外の施設に転出する場合は、住所地特例制度により前住所地の広域連合の加入者資格を引き継ぐので、保険証は転出前の市町村が作成します。

《ケース3》
通常の転居の場合

県内および県外への通常の転居は、新たに居住する市町村の窓口で保険証の発行など必要な手続きを行ってください。
なお、県外へ転居する場合は、他県広域連合の運営する後期高齢者医療制度に加入することになりますので、保険料も変更になります。

湯コー米マイ心ハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

冬の集落小正月ツアー

鳥追い・どんと焼き行事を楽しむ

1月13日(月)・14日(成人の日)の2日間、小谷にある三省地区コミュニティ施設で「雪国の正月を遊ぶ・冬の集落小正月ツアー」が開催され、関東方面などから9組24人の親子が参加しました。このイベントは、大地の芸術祭冬季プログラムの一環で、豪雪地の暮らしに深く結びついた冬の文化や集落の祭りを楽しんでもらおうと大地の芸術祭実行委員会が主催したものです。

初日にはもちつきやしめ縄づくりのほか、今回のツアーのために15年ぶりに復活した鳥追いが行われました。事前に鳥追いの話を聞き、鳥追い歌を練習した後、地域の子どもたちといっしょにスゲ帽子姿でちようちん

2日目はどんと焼きに参加。竹切りやワラ運び、飾り付けなどを手伝いました。午前10時、集落の厄年の人と年男年女が点火。勢いよく燃え上がる炎と青竹が破裂する音に会場からは歓声が上がりました。どんと焼きは最高潮に。ふるまわれたお神酒や甘酒で体を温めたり、スルメを焼いて食べたりしたほか、お楽しみ福引きやミカン拾いにも参加しました。



1泊2日という短い時間でしたが、ツアー参加者は豪雪地の小正月行事を満喫していました。

かわにし新聞

川西支所
☎768-3111

ふるさとの食文化再発見！

1月25日(金)、仙田小学校(高橋雅史校長・児童数22人)で、寒九のトロ口とそば打ち体験活動がありました。これは『再発見！仙田の食と歴史』仙田地区の良さや特長を新しい視点でもう一度見つめよう！という総合学習の一環で実施されたものです。

この日は、地域ボランティアの皆さんを講師に迎え、児童全員がそば打ち体験をした後、5・6年生がとろろ作りをしました。そば粉に使われたそばは、5・6年生が8月の種まきから11月の収穫まで丹精込めて育てたもので、児童たちは試食でき



寒九のトロ口とは…

仙田地区に古くからある言い伝えて、「寒の入りから数えて九日目に自然薯で作ったとろろ汁を食べると一年中健康でいられる」というものです。

「むこ投げ・すみ塗り」を吟行

松之山全国俳句大会が開催



第4回豪雪と温泉の松之山全国俳句大会が1月15日(火)・16日(水)に松之山温泉で開催され、県内外から48人

の俳句愛好者が参加しました。また、昨年から募集していた兼題句には全国から118人430句が寄せられました。初日は松之山温泉で行われた小正月行事の「むこ投げ・すみ塗り」を吟行。翌日はひなの宿「千歳」で句会が開催され、兼題句と大会句それぞれの優秀句の表彰も行われました。1人3句ずつ投句した大会句では、大会選者でもある小川公巴さん(本町4)が最高得票となりました。大会は和やかな雰囲気の中で進められ、参加者は松之山での吟行を楽しんでいました。

救命サポート事業所に認定証交付

特別養護老人ホーム不老閣と兎口自主防災会が十日町地域メディカルコントロール(MC)協議会の「AED救命サポート」事業所に認定され、1月30日(水)、その交付式が行われました。AEDとは、心臓が血液を流すポンプ機能を失った状態になったときに、電気ショックを与えて正常なリズムに戻すための医療機器です。MC協議会では、応急手当の支援や機器の貸出などを目的に、AEDを設置した事業所を救命サポートに認定。この日はMC協議会の高橋修一会長が各施設を訪れ、交付証を手渡しました。

今回新たに2団体が追加されたことで、十日町地域消防署管内の認定事業者数は43となり、松之山ではこれまでにひなの宿「千歳」が認定されています。高橋会長は「安全安心のために、今後も救命サポートを広めていきたい」と話していました。



かわにし雪まつりは、4つの会場で趣向を凝らした温かいイベントが行われます。メイン会場は「千手ほんやら村」です。どうぞお楽しみに！

第22回 ほんやら 雪まつり

■千手ほんやら村(千手地区)

- 日時 3月2日(日) 午前10時～午後3時
- 会場 千手小学校グラウンド
- 内容 雪上障害物レース、ピースtoピース、宝探し、抽選会など

■上野ほんやら村(上野地区)

- 日時 3月1日(土) 午後2時～8時
- 会場 上野小学校グラウンド
- 内容 雪のわいさこき、雪のごっつお村、雪の火まつりなど

■橋ほんやら村(橋地区)

- 日時 3月1日(土)～2日(日) 1日正午～翌日午後2時
- 会場 三箇地区…取安神社境内
木落地区…木落ミニライスセンター 周辺

- 日時 3月1日(土) 午後4時～8時
- 会場 仙田地区…仙田体験交流館周辺
白倉地区…十日町農協白倉店付近
- 内容 キャンドルアート、テント屋台など

◆問合せ◆

かわにし雪まつり実行委員会
事務局 (☎768-4951)

第6回 キラリ☆あいあい祭

白銀の世界で執り行われる雪上結婚式は訪れた人を幸せな気持ちにさせます。

- 日時 3月2日(日) 午前10時～午後3時
- 会場 仙田体験交流館キラリ(道の駅瀬替えの郷せんだ)

- 問合せ 仙田体験交流館キラリ

☎761-2008





岩田 幸己ちゃん

いわた こうきちゃん
平成17年3月7日生まれ
四日町新田3

いつもはユンボが大好きだけど、今は除雪用のブルとロータリーに夢中なこうきちゃん。音がするとすぐに窓までとんでいきます。もうすぐ妹が生まれるこうきちゃん、お兄ちゃんになるのを楽しみにしています。



野本 美月ちゃん

のもと みづきちゃん
平成17年9月27日生まれ
本町6-1

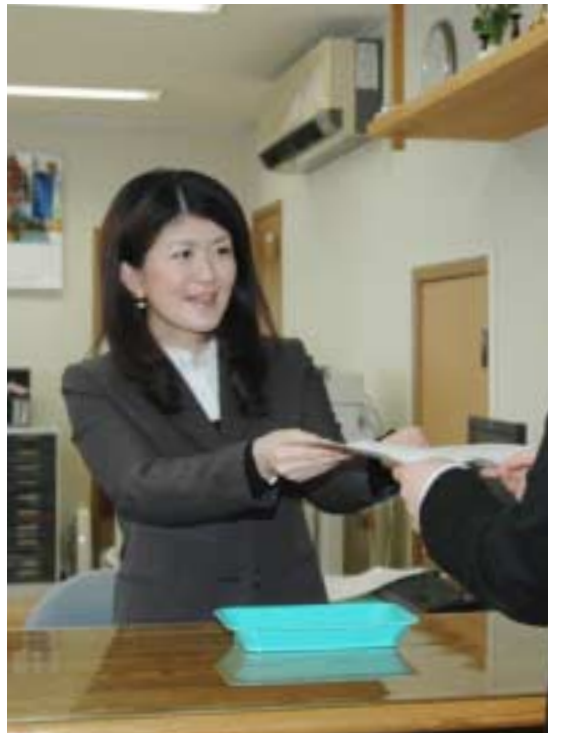
いつも元気なみづきちゃんはなかよしランドへ行って遊ぶのが楽しみのひとつ。妹のせなちゃんを可愛がってくれるやさしいお姉ちゃんは、ママといっしょにホットケーキを作るのが大好きです。

32

ときめき ネットワーク

韓国で日本の文化を伝えたい

専門学校を出てから東京のホテルに勤めました。お客さんは7割が外国人。英語圏の人がほとんどで正直言ったら会話は苦労しました。2年間勤めたんですが、なぜか韓国に興味を持って、次の年には仕事を辞めて韓国に留学しました。読み書きができる程度で行ったので始めは大変だったけど、でも身振り手振りでなんとか伝わるものなんです。現地では友だちを作ったから、自然と会話が学習できました。食事は予想どおり辛いものが多い。何がなくてもキムチはありました（笑）。一番困ったのは電話で宅配を頼んだとき。ジェスチュアができないから言いたいことがなかなか伝わらなくてほんと大変でした。縁あって、6月に韓国に永久就職することになりました。済州島に住みます。できれば、またホテルで仕事をしながら日本人の友だちを作って、韓国の人たちに日本の文化を教えたいと思います。



金子 晶子さん
1980年生
カネコ工業㈱勤務

先月の高橋雄太さんからバトンタッチ。

各種検診の申し込みが始まります

～向き合おう 自分の体 自分の生活～

新年度の各種検診 申込書を配布します

2月末に各世帯に「各種検診申込書」を配布します。これは、市の各種検診の申込みを受けるとともに、皆さんの健康診断の受診状況を把握するためのものです。受診希望の有無にかかわらず、3月7日（金）までに、嘱託員などに提出してください。

健康診査（住民健診） の申し込み方法が変わります

① 40歳～74歳の人

新年度からは、生活習慣病の

予防に重点を置いた『特定健診・特定保健指導』を実施します。加入している医療保険者（国保、健康保険組合など）から、受診券が配布され、受診日時・会場・自己負担などの受診方法が示されますので、今回の健康診査（住民健診）に申し込む必要はありません。記入されている受診方法に従って、適切に健診を受けましょう。

② 16歳～39歳の人、及び75歳以上の人
おおむねこれまで通りです。健康診査を希望する人は、申し込んでください。



問合せ 健康支援課成人保健係
TEL757-9764

前立腺がん検診のみで 受けられます

新年度から住民健診を受けなくても、前立腺がん検診だけを受けることができるようになります。50歳以上の男性で希望する人は検診を受けましょう。そのほかのがん検診は変わりがありませんので、今までどおり申し込んでください。

各種検診の詳しい内容や記入方法は、申込書に同封されている説明書をご覧ください。

自分の健康づくりのために、年に1回は必ず健診を受けましょう。

対 象	健診の種類	実施方法
40歳～74歳	特定健診	加入している医療保険者（国保、健康保険組合、共済組合など）が実施します。
16歳～39歳 75歳以上	住民健診（健康診査）	市が健康診査を実施します。

うぶすなの家 ひなまつり

日 時：3月15日（土）～16日（日） 10時～16時
会 場：うぶすなの家（願入）

日本を代表する陶芸家たちの焼物によって彩られたうぶすなの家。まだまだ雪深いうぶすなの家で、少し遅いささやかなひなまつりを行います。市内で集められた大正7年のひな人形が展示された空間で、冬の「うぶすなの家」を楽しめます。お菓子と温かい飲み物を用意しています。（食事の提供はありません）

※なお、「大人のための『妻有でアートな雛祭り』ツアー」は、定員に達したため申込を終了しました。



◆入館料：
500円
（お菓子付き）

大地の芸術祭冬季プログラム 「越後妻有2008冬」

「越後妻有2008冬」の紹介も今回が最後となります。最後にご紹介するのは、第3回大地の芸術祭で大人気となり、会期後も人気の空家プロジェクト作品となっている「うぶすなの家」を利用した催しです。いつもとは少ししつらえを変え、おひな様仕様となったうぶすなの家。懐かしさを感じながら、春が待ち遠しい冬のひとときを過ごしてみませんか。冬期間にうぶすなの家が公開される唯一の機会ですので、ぜひ皆さん足をお運びください。

問合せ

まつだい農舞台事務局 ☎595-6310
観光交流課芸術祭推進室 ☎757-2637



今年も妻有演劇まつりで熱演！

今年で6回目となる妻有演劇まつりが、1月26日(土)、27日(日)の2日間市民会館で開催されました。毎年この時期に十日町市演劇協会の主催で行われているもので、今年は社会人1団体と高校演劇部4校が参加しました。演目は、高校生の部では、26日が十日町高校演劇部「桜の木の幻」、三条東高校演劇部「はなむけは似合わない」、27日には、小千谷高校演劇部「サンタの掟」、六日町高校「白犬伝」が上演されたほか、地元演劇団体劇団御の字による「雑貨店うずら日記」、同新人劇団員による特別公演「アトム」が両日ともに上演されました。会場には2日間合わせて、約200人が訪れ、高校生や劇団御の字の迫力ある演技に、大きな拍手が送られていました。

tokamachi topics

雪まつりの成功を祈って
第59回十日町雪まつり開催に向けて準備が進められています。雪上カーニバル会場となる城ヶ丘ヒュアランドには、1月下旬から市道排雪も兼ねてタンブカー2、250台の雪が運搬され、ステージや会場制作のための準備は万端。2月2日(土)には、作業に携わる新潟県建設業協会十日町支部青年部会員や十日町繊維工業協同組合青年部会員などが参列し、安全祈願祭が行われました。今後、ステージのモチーフである平安京・大内裏の制作に向けて、本格的な作業が進められます。



えほう 恵方巻きで福を呼ぼう！

2月3日(日)の節分の日に、上野小学校で巨大恵方巻き作りが行われました。これは、上野地区子どもを育む会(渡貫文人会長)が、自分たちの学校で取れた米で恵方巻きを作って食べようと計画したもので、上野地区の幼児や小学生、保護者など約80人が参加しました。6升4合の酢飯に、マグロや卵焼きなどを入れ、リーダーのかけ声とともに慎重な手つきで巻いていくと、2008年にちなんだ20.08mの長さの恵方巻きが完成しました。この日参加した富井涼音ちゃん(5歳)は、「のり巻きを作るのは初めて。ちょっと難しかったけどじょうずに巻けてよかったです」と話していました。



県広報コンクール3連覇！

市報とおかまち「だんだん」は、次のとおり平成19年度新潟県広報コンクール広報紙の部で、一昨年・昨年に続き3年連続県知事賞を受賞することとなりました。市民の皆さんをはじめ多くの人たちのご協力のたまものです。これからもうご指導・ご愛読よろしく願います。

●広報紙の部…知事賞(平成19年12月10日号)

●広報写真 1枚写真の部…入選(平成19年1月25日号表紙) 組み写真の部…入選(平成19年1月25日号P2・3)



上石蔵杯クロスカントリースキーで熱戦！

1月27日(日)、第22回上石蔵杯争奪十日町市松代クロスカントリースキー選手権大会が松代グラウンドで開催され、上・中越の小・中学校やスキーチームから414人が参加しました。雪が降り続くあいにくの天候でしたが、選手たちには大勢の観客から盛んに声援が送られ、全員が完走を果たしました。各競技の優勝者は次のとおりです。

◆中学男子1年：酒井正善(吉田中) ◆中学男子2・3年：佐藤了(松之山中) ◆中学女子1年：岩澤実里(吉田中) ◆中学女子2・3年：水落さやか(吉田中) ◆小学男子4年：永井海斗(矢代小) ◆小学男子5・6年：春日耀介(吉田小) ◆小学女子4年：大熊百合菜(吉田小) ◆小学女子5・6年：齋木愛里紗(鑑島小)

tokamachi topics

越後雪かき道場2008

1月26日(土)・27日(日)の両日、NPO法人中越防災フロンティアの主催による越後雪かき道場が池谷地区で開催され、県内外から27人が参加しました。これは、雪かきの基礎を学ぶ初級コースと、屋根雪除雪の技術を学ぶ中級コースを受講し、その後かんじきをはいてコシキやスコップ、スノーダンプを使って集落の住民とともに屋根の除雪を体験するものです。名古屋市から参加した伊藤庸子さんは、「なんだか揺れているようで怖いですね」と話していましたが、数時間後には除雪作業もスムーズに。このほか、雪下ろし中の事故を防止するための命綱の装着実演なども行われました。



人と文化財を守る防災訓練

1月29日(火)、市博物館で防災・消火訓練が行われました。火災通報、避難誘導、国宝・文化財の搬出訓練のほか、消火・放水訓練、はしご車による救出訓練などを実施しながらの緊張感の中で実施。なかでも見学者の避難誘導では、誘導役の職員が大きな声と身ぶりで館内にとり残された見学者(想定)を引率・避難させました。十日町地域消防本部吉澤勇防課長は、「放送も消火動作もきびきびして良かった。毎日の火元点検とさらに大きな声出しを願いたい」と講評しました。



第2回十日町病院等の医療提供体制に関する検討会が行われました

1月22日(火)、十日町病院と松代病院のあり方などについて、専門的な立場やさまざまな観点から検討する「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」(伊藤正一座長)の第2回の会合が、県十日町地域振興局で開催されました。

今回は「十日町市・中魚沼地域(栄村の一部を含む)における医療内容等の把握・分析」をテーマに、十日町医療圏の年齢階層別人口や傷病分類別入院・外来患者数、将来潜在患者推計、医療施設機能の状況、救急医療患者搬送先、人口透析実施状況などの調査結果に基づいて検討が行われました。

次回は「十日町病院・松代病院の医療機能の把握・分析」をテーマに開催される予定です。

検討会をはじめ地域医療に関する事項について市のホームページでもお知らせしますので、市ホームページ → 医療・保健・福祉 → 地域医療をご覧ください。



●問合せ 健康支援課十日町病院建設推進室 ☎757-3187 (内線128)

申告の準備はお済みですか？

2月18日(月)～から3月17日(月)まで、市・県民税の申告相談が行われます。申告相談は、大変混み合うことが予想されますので、事前に書類を準備してお出かけください(営業・農業など事業を営んでいる人は、収入や必要経費がわかる帳簿や領収書、それに基づいて作成した収支内訳書などが必要になります)。なお、「市・県民税申告書」の用紙は、市役所本庁税務課、本町分庁舎、各支所市民生活課、下条・水沢・吉田地区公民館に配置してあります。

◎十日町地域：十日町保健センター(市役所となり) ※今回から、十日町・川西地域の申告会場は、左記に変わります。
◎川西地域：地域活性化センター(川西支所となり)
◎中里・松代・松之山地域：各支所

申告相談会場

■住宅ローン控除の申告をしてください

国から地方への税源移譲に伴い、19年分以降の所得税が減少しています。11年から18年12月末日までに入居した人で、19年分以降の減少した所得税から、税源移譲前の額と同様な住宅ローン控除を控除しきれない場合は、市・県民税「住宅ローン控除申告書」を提出することにより、市・県民税からこの控除しきれない額が控除されます。

◎対象者1：給与所得者で年末調整のみで確定申告の必要がない人

住宅ローン控除申告書に源泉徴収票を添付し、市役

所・各支所へ提出してください。申告書は市役所に配置しています。

◎対象者2：営業や農業などを営んでいる人や給与所得者で確定申告をする人

確定申告書とともに住宅ローン控除申告書を税務署に提出してください。この申告書は、税務署と市役所に配置しています。

●問合せ 税務課市民税係 ☎757-3716



記録集発行記念講演会 なぜ新潟に地震が起きるのか

中越大地震十日町市記録集「あしたへ」の発行を記念して講演会を開催します。●日時 2月23日(土)午後1時30分～3時30分 ●会場 千年の森ホール ●入場料 無料 ●内容 講演「なぜ新潟に地震が起きるのか」どうして河岸段丘はできたのか」 ●講師 山部厚志氏(新潟大学災害復興科学センター防災部門准教授) ●問合せ 総務課広報広聴係(内線213)

先進地に学ぶ まちづくり講演会

寄付を財源にしたまちづくりの先進的な条例を学びます。●

はぐくみのまちづくりフォーラム 第2弾 活動発表会

各地域で活動した「はぐくみのまちづくり運動」の内容・成果の発表会です。●日時 2月29日(金)午後7時 ●会場 千年の森ホール ●入場料 無料 ●内容 南・中条・松之山中学校区、市PTA連合会の取り組み発表など ●問合せ 生涯学習課(☎757-8918)

手づくりみそ・ 笹団子づくり講習会

農家のスーパードキュメントが地場産農産物の手作り加工を教えます。●講師 農村地域生活アドバイザー かねたけり子 ●持ち物 エプロン、三角きん ●申込み・問合せ 2月18日(月)までに農林課農業企画係(内線246) ●手づくりみそ ●日時 3月1日(土)午前9時～正午 ●会場 J A 十日町四季彩館エプロン ●

県立歴史博物館出前講座

「直江兼続とその時代」をテーマに講話を行います。●日時 3月8日(土)午後2時～3時30分 ●会場 情報館 ●入場料 無料 ●定員 80人 ※申込み多数の場合抽選 ●申込み・問合せ 生涯学習課(☎757-8918)

結婚促進事業 ふれあいパーティー

独身男女の出会いの場を提供するパーティーです。●日時 3月9日(日)午後1時 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●対象 45歳までの独身者 ※男性は原則市内在住者 ●参加費 2,000円 ●定員 男女各先着20人 ●申込み・問合せ 2月25日(月)までに総合政策課自治振興係(内線235)

信濃川上流域河川整備 計画(原案)住民説明会

田川・晒川ダムの整備計画に

保育ヘルパー育成セミナー

講演会や催しに参加したいのに、子どもを預けることができず、あきらめている子育て中の人がたくさんいます。そんな人たちが心置きなく活動できるように保育のお手伝いをするのが「保育ヘルパー」です。

セミナーでは、子どもたちを預かるときに知っておきたい基礎知識を学びます。

回	期 日	テ ー マ
1	2月28日(木)	開講式 子どもの発達とかかわり方
2	3月5日(水)	子どもに対しての 応急手当
3	3月12日(水)	子どもの食生活 閉講式

■会場 中央公民館
■時間 午前9時30分～11時30分
※3月5日(水)は午前9時～正午まで
■対象 市内在住で保育ヘルパーとして活動したい人(年齢性別不問)
■受講料 無 料 ■定 員 先着30人
■その他 資格取得や就職のあっせんはできません
■申込み・問合せ 2月21日(木)までに、電話・ファックス・はがきのいずれかで、①氏名 ②住所 ③生年月日 ④電話番号を福祉課子育て支援係(〒948-8501 十日町市千歳町3-3 ☎757-9169 FAX 757-3800)

地域の皆さんの意見を生かすための説明会です。●日時 2月19日(火)午後7時～8時30分 ●会場 東部会館 ●問合せ 十日町地域振興局地域整備部計画調整課(☎757-5408)

環境保全型農業シンポジウム コウノトリの住む 里づくりに学ぶ

●日時 2月29日(金)午後1時30分～4時30分 ●会場 千年の森

ホール●入場料〓無料●内容〓講演「コウノトリを育む農業の取組」自然と人間が共生する里山環境づくり、パネルディスカッション「今後の十日町地域における環境保全型農業の推進」ほか●講師〓囀悦喜氏（兵庫県豊岡市コウノトリの郷営農組合）●問合せ〓十日町地域振興局農業振興部普及課（☎757-5516）

【百人一首を楽しむ会】
どなたでも参加できます。幼児や小・中・高校生大歓迎です。●日時〓2月23日(土)午後1時～午後4時30分(受付12時30分)●会場〓クロス10●参加費〓500円(高校生以下無料)●申込み〓2月19日(火)までに市内各公民館・情報館・クロス10・本町分庁舎ほか※当日申込みも可●問合せ〓百人一首「万葉の会」事務局(北越保育園内☎757-3860)

市報12月25日号などで「観光の駅」のネーミングを募集したところ、68点の応募がありました。審査の結果、駅の名称は『お立寄り処「ホッとひと駅」』(新潟市高橋明さん)に決まりました。

訪れた皆さんを市民の「おもてなしの心」で歓迎し、楽しく快適に過ごしてもらうとともに、十日町市の魅力を積極的に発信するため、この駅の

『お立寄り処「ホッとひと駅」』の協力店(者)を募集します！

協力店(者)を募集します。皆さんの応募をお待ちしています。

- 設置範囲・対象施設＝市内全域の各種店舗・会社や公共(的)施設、個人宅
- 観光客へのサービス内容＝①トイレの無料使用②観光パンフレットなどの配置③観光客への休憩スペース提供(どれか1つでも可)
- 加入要件＝①対象施設が市内に位置している②加盟表示のステッカーやのぼりを対象施設に設置する
- 実施日＝20年4月1日(火)～
- 募集期間＝20年2月12日(火)～3月13日(木)(以降随時受付)
- 申込み・問合せ＝市観光協会(☎757-3345 FAX757-5150)

※申込み用紙は各観光協会、市役所本庁・各支所、本町分庁舎、十日町商工会議所などに配置。観光協会ホームページ(<http://www.tokamachikankou.jp/>)からもダウンロードできます

募集

十日町おやこ劇場 絵本の勉強会「くらべ読み」

どなたでも参加できます。●日時〓2月28日(木)午前10時30分～●会場〓加賀書院(市役所通り)●参加費〓無料●問合せ〓加賀書院(☎752-2114)

市総合体育館 臨時職員募集

20年4月1日付けの臨時職員を募集します。●募集人数〓1人●応募資格〓スポーツに関心があり活発で健康な人●業務内容〓トレーニング室インストラクター助手●勤務時間〓週40時間(夜間勤務あり)●日給〓6、

その他

20年度学校体育施設 開放事業利用申込み

市内小・中学校(指定校)の体育館やグラウンドなどを主に夜の時間帯スポーツ活動のために開放します。●申込み・問合せ〓スポーツ振興課(☎752-4377)または川西・中里・松代・松之山公民館

多重債務問題の解決は 「相談」から

複数の借入れを行って返済が困難な状態に陥った場合は、一人で悩まず法律専門家の弁護士や司法書士に相談しましょう。必ず解決できます。本庁でも毎月1回無料相談を行っています。▼多重債務ホットライン(☎025-2225-9333)●問合せ〓市民生活課環境政策室生活環境係(内線158)

特別天然記念物カモシ カの取扱いについて

カモシカは昭和30年に特別天

780円(有資格者7、260円)●試験〓面接●申込み・問合せ〓3月7日(金)までに、履歴書をスポーツ振興課(☎752-4377)へ提出

護師・准看護師・保健師・理学療法士・作業療法士の養成施設に進学または在学している人で、将来、市内でその業務に従事しようとする人(市教育委員会の奨学金を受けていない人に限る)●貸与月額〓25、000円●提出書類〓①貸与申請書②成績証明書③健康診断書④保証人となる人の保証書●申込み・問合せ〓健康支援課地域医療係(内線127)

市施設管理者募集

●募集人数〓若干名●採用条件〓満58～64歳の人●任用期間〓原則として1年●勤務先〓サンクロス十日町など●選考〓書類審査など●申込み・問合せ〓3月3日(月)までに、履歴書を十日町地域シルバー人材センター(☎758-4809)

スポーツ

横浜F・マリノス 応援ツアー

Jリーグディビジョン1第1節横浜F・マリノス対浦和レッズの試合を観戦しませんか。●日時〓3月8日(土)午後2時試合

然記念物に指定され、文化財保護法により保護されています。カモシカが衰弱・死亡したり、食害などを起こしたりした場合は文化庁への報告が必要です。こうした状況を発見したときは、教育委員会文化財課まで連絡をお願いします。●連絡・問合せ〓文化財課(博物館内☎757-5531)

ごみの分別と出し方に ご注意ください

石油ストーブは必ず残った灯油と電池を抜いて「鉄・アルミ類」の日に、ビデオテープはケースごと「埋立てごみ」の日に出してください。スキーなど指定袋に入らないものは、大の指定袋を巻き付けるなどして出してください。エコクリーンセンターに自己搬入する場合は、あらかじめ燃やすごみ・埋立てごみ・資源ごみに分別しておいてください。自己搬入は重量にに応じて別料金となりますので、指定袋に入れる必要があります。ご理解・ご協力をお願いします。●問合せ〓環境衛生課(☎752-3924)

お楽しみだわ

▼もうすぐ十日町雪まつりが開催されます。毎年楽しみにしているのが雪像ステージ。今年のモチーフは平安京の大内裏ということなので、昨年のイタリアの大聖堂とはまた違う雰囲気のステージが期待できます。まれに見る少雪だった昨年は、1、500台ものタンブカーで雪を運んで大聖堂を作り上げました。ところが今年はそれを上回る2、250台。雪が少なく状態に慣れつつあるのか、去年ほど少雪とは感じていなかったのが驚きました。除雪や屋根の雪掘りに苦労するので、一昨年のような豪雪は歓迎できませんが、ダンブ2、000台で運ばなくても済むくらいには積もっていたほうが雪国らしくて良いかもしれません。

▼北は北海道から南は熊本まで、全国45の都道府県から選手が参加して地元開催のインターハイ・スキー大会は行われました。日本のトップ選手と参加することが目的の選手には、当然のことながら実力差はあります。でも、ひたむきさ、さわやかさは同じ。全力を出し切る姿は感動的です。クロスカントリ・スキー観戦の魅力は、そうした選手の姿を、息遣いや全身の動きとともに間近に実感・共感できること。声援にも自然と力が入ります。▼選手や監督・コーチ、保護者などを合わせると、約3、000人の人たちが当地に集まり、それぞれ競技や交流、観光を楽しんだものと思います。来年はいよいよ団体。もてなしの心でぞみましよう。

開始●会場〓横浜日産スタジアム(横浜市)※ホーム側自由席●参加費〓大人4、500円(小学生以下3、500円(バス・チケット・保険代込み)●定員〓先着30人●申込み・問合せ〓2月29日(金)までに、住所・氏名・年齢・電話番号・参加費をクロアチアピッチ活用事業実行委員会(スポーツ振興課内☎752-4377 FAX752-4375)

市内スキー場スラローム大会出場者募集

【桂スキー場スラローム大会】●日時〓2月23日(土)午前8時受付開始●会場〓中条桂スキー場●参加費〓小学生以上500円、幼児300円●申込み期間〓2月13日(水)～19日(火)●GRESデンカップ中峰スキー場スラローム大会●日時〓3

寄付ありがとう

- 10月25日届出分まで(敬称略)
- 地域福祉基金へ＝柳澤フサイ(寿町4)
- 情報館へ＝高橋一郎(城之古1)村山雅子(高田町3西)柳照雄(高田町3東)鈴木直子(新潟市)渡辺美緒子(三重県四日市市)桑原尚子(埼玉県さいたま市)広野照海(東京都東村山市)京馬伸子(神奈川県横浜市)府中市立図書館(東京都府中市)(株)日本写真企画(東京都中央区)(財)ロームミュージックファンデーション(京都府京都市)
- 博物館へ＝樋熊秀一(中条上町)



どいぶつ大すき



庭野真友香さん（1年）

友だちといっしょに猫に乗って散歩をしているところです。切ったりちぎったりした紙で猫や草を作るのは難しかったけど、上手にできました。



ペットショップなつみ



林 夏海さん（3年）

わたしの将来の夢は、ペットショップをやることです。何匹も作るのは大変だったけど、こんな風に大好きな犬や猫がたくさんいるお店がいいな。



涙が出たカレー



春日智昭さん（5年）

自然教室で夕食にカレーを作りました。煙が目にしみて痛かったけど、みんなで作ったので楽しかったです。レンガの色を少しずつ変えて工夫をしました。



楽しいねこあし



阿部七海さん（2年）

わたしは猫が大好きなので、猫のお城を作りました。窓をいっぱいつけてにぎやかにしました。いつかちっちゃくてかわいい猫を飼ってみたいです。



高橋佑太さん（4年）

マラソン大会が終わった後にお肉を食べているところを彫りました。マラソン大会では1位になりました！頑張った後のお肉はとってもおいしかったです。

いただきまーす
ムシャムシャムシャ

ジュニア芸術祭

32

西小学校



6年間通った学校



若井雪乃さん（6年）

立体的に見えるように工夫しました。細かい部分は難しかったけど、うさぎ小屋がうまく描けました。学校には6年間の思い出がたくさん詰まっています。